

三嶋 栄幸議員

今後の人口問題
(定住化促進)について

問 子育て世代の当市への流入や定住化促進が最も重要な施策と考えるが、どのような取り組みが必要か。
答 1次産業の支援、市街地拡大、九大関係者の定住化促進、既存産業の活性化と企業誘致、子育て支援、安全・安心なまちづくりに重点を置き、まちづくりを進める必要があると考えている。

糸島市の今後の教育について

問 本年度より小学校の新学習指導要領が完全実施され、授業時間数の確保が厳しくなると思うが、対策は考えているのか。
答 教務主任研修等で指導方法の工夫改善や各学校で創意工夫している事項、ノウハウ等の実践発表など、交流を行いながら、授業時間数確保の具体的方法を検討している。



吉丸 克彦議員

景観条例制定について

問 糸島の美しい景観を守るためには条例が必要であると考えているが、条例の制定をどのように考えているか。
答 景観条例を制定すると、いろいろな規制を強いることになる。また、景観については主観の相違などもあるため検討事項が多く、今のところは考えていない。



雷山から見た糸島半島

河川工事と生態系について

問 加茂川郷土の水辺整備事業の事業概要はどうなっているか。また、生態系が壊れることはないのか。
答 本事業は、福岡県の事業で工事延長は400m、事業費は1億9900万円である。また、生態系については、魚道・魚巢の設置や自然石の護岸など環境面も十分配慮されている。

谷口 一成議員

JR筑肥線筑前深江駅建設計画の概要について

問 JR筑肥線筑前深江駅の建設計画の進捗状況と概要について伺う。
答 本年度は駅南の広場用地を取得予定。自由通路は、平成23年度中に都市計画決定を行う予定である。事業概要は、駅の南北を結ぶ自由通路、エレベーターの設置、駅の橋上化、ホームの拡幅、線路の移設、駅南北の広場などで、平成27年度完成予定となっている。



現在の筑前深江駅

問 二丈交番は駅の横に移転できないのか。
答 旧二丈町の時に、警察と協議を行い、交番については国道沿いでないと協議に届けられないという回答を受け、交番の移転は計画から除くということとで庁議決定されている。

波多江 一正議員

糸島市の経常収支比率の現状と展望について

問 税金に対する固定経費の割合を示す経常収支比率の現状と今後の展望について伺う。
答 平成21年度の数値は93.5%で、県内26市の平均より0.2ポイント良く、順位はほぼ真ん中に位置している。行革や市民の健康づくりを進め、平成27年度には1.5ポイント減の92.0%まで改善できると考えている。

図書館について

問 条例に基づく図書館協議会ではなく、告示による図書館運営委員会を設置された経緯を伺う。
答 糸島市図書館運営委員会は、図書館協議会に準ずる機関として設置しており、いろいろな内容の検討をしているところである。



田原 耕一議員

平成23年度糸島市施政方針について

問 いとしまブランドづくりの必要性和今後の進め方について伺う。
答 ブランドづくりは、地域間競争に打ち勝つための大きな力となる。4月には商工観光部に担当職員を配置。現状分析やマーケティング調査を行い、戦略を組み立てることとしている。



行政組織のあり方について

問 国、県の担当部署を設置し、国県事業の獲得に向けて取り組み組織をつくるべきではないか。
答 職員が常にアンテナを張り情報をいち早くキャッチして、国や県に押しかけてでも事業をとってこくるくらいの姿勢で臨みたいと思っている。当面は、今後の推進の司令塔的な役割を市長直属のセクションである秘書室で担い、国県事業の進行管理などを行っていききたい。

古川 忠正議員

二丈温泉さららの湯の流水浴プールについて

問 流水浴プールの設置目的は何か。
答 市民の健康増進や介護予防のために、水の浮力と流水の特性を生かした水中運動が行えるように設置した施設である。



さららの湯・流水浴プール

住宅リフォームについて

問 住宅リフォームの助成をして、住民に喜ばれ、地域の経済が元気になるようにすべきではないか。
答 本市の住宅リフォーム制度に対する考え方は、住宅エコポイント制度や介護予防事業など目的を持った既存の制度が充実しており、それらの活用を推進していく方向で対応したいと考えている。